

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業効果検証シート

No. 27

1.事業名	学校施設保健衛生用品整備事業				
2.担当部署	教育部				
3.事業の概要	市内教育施設において新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、継続した教育活動を行うため、保健衛生用品を整備する。				
4.事業の目的	新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら教育活動を行うために必要な保健衛生用品を整備し、学校運営及び教育活動の継続を支援する。				
5.事業対象	児童・生徒、教職員				
6.年度末状態	年度内完了				
7.事業予算（決算）	3,967千円	執行額	3,967千円	執行率	100.00%
8.事業評価	効果があった				
9.事業評価理由	<p>新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を徹底するために必要な保健衛生用品等を、各学校に配布することにより、各学校の運営及び学習環境の確保に繋がった。</p> <p>【対象：小学校22校、中学校10校】</p>				
10.事業の課題	課題なし				
11.課題の要因	課題なし				
12.令和4年度の方向	学校における感染症対策の取組を継続する必要があるため、国の学校保健特別対策事業費補助金などを利用するなどし、事業を継続したい。				